

## 「派遣事業を通して」

下吉田中学校 舟久保 杏奈

私は、「英語力の向上」「異文化に触れること」「日本のよさや文化を伝えること」を目標としてこの派遣事業に参加させていただきました。初めての海外で不安や緊張もありましたが、この9日間を通して得られたものがたくさんあります。

1つ目の「英語力の向上」についてです。

私はもともと英語が好きだったので、現地の方ともたくさんコミュニケーションをとろうという気持ちでいました。しかし、実際に行ってみると、自分が伝えたいことを相手が分かるように伝えるのは、やはり難しいと感じました。はじめのうちは積極的に会話をすることができず、ホストファミリーと話すときも受け身になってしまうことが多かったのですが、ホストファミリーがいつもあたたかく声をかけてくれたおかげでだんだんと環境にも慣れ、自分の気持ちを伝えられるようになりました。そこで気づいたことが、言葉が完璧であることでなく、表情や伝えようとする気持ちが大切だということです。言葉がつまっても、周りの人はゆっくり聞いてくれたり、たくさん反応をしてくれたりしたので本当にありがたかったです。

2つ目の「異文化に触れる」では、食前に祈りをするということに驚きました。神様への感謝を唱えているようでした。途中で自分の名前が出てくることがあり、私がホームステイで滞在することを神様に伝えているのかなと感じました。私は、自分の家庭の宗教以外を肌で感じたことがなかったので、初めて聞いたときはとても驚きました。

3つ目の「日本の文化を伝える」についてです。私は南コロラド日米協会のピクニックで現地の方と折り紙をして楽しんだことが印象的です。鶴の折り方を教え、一緒に折りました。折り方を英語で伝えるのはとても難しかったのですが、完成した時に喜んでくれたことがうれしかったです。ホストファミリーが折り紙を気に入ってくれて、家に帰ってからでも鶴やほかのものを折りました。折り紙を一緒に折ったことを通して、ホストファミリーとの距離も縮まり、楽しい時間を過ごすことができました。日本の遊びを楽しんでくれたことが本当にうれしかったです。

最後に、引率してくれた先生方、市役所の方々、私を送り出してくれた家族、このような貴重な経験をさせていただきありがとうございました。この機会を通して、新しい価値観を学び、広い心をもつことができました。この9日間は私にとって一生の思い出です。